

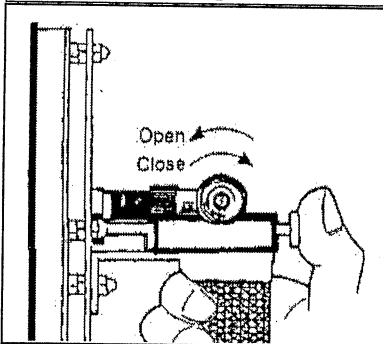
バーナーゴテ GB-240K 使用上の注意

1. このバーナーゴテは、コテ部が高温になり、時として炎が見えにくいことがありますので、点火の際は火口部及びコテ表面に手や顔や近付けないで下さい。
2. 高温地、寒冷地、で使用される場合、ガスの性質上及び空気との混合等の影響により着火しにくいことがあります。
3. 寒冷地での使用又は連続燃焼の場合、炎が消えにくいことがありますので、使用後は必ず消化をご確認の上保管してください。
4. 高温の可燃ガスが入っていますので直射日光や 40℃以上の場所や高温になる自動車室内等に放置しますと、破裂の恐れがありますのでお取扱には充分ご注意ください。
5. 焼却したりしないで下さい。改造されますと性能が低下したり、使用中に危険を生じることもありますので改造してのご使用は絶対に使用しないで下さい。
6. 火口部にゴミが付着したり、本体を落下されますと故障の原因になりますのでご注意下さい。
7. ご使用時は、高温になりますのでとくにコテ部(銅版)に直接手で触れないで下さい。
8. ご使用中は、ラッカーシンナーなど引火性の強い液体のそばや、可燃性が強い品物がそばにある時は、ご使用をさけて下さい。又、使用しないときは火の近くや直射日光を避け、本体が 40℃以上にならない場所でお子様の手の届かない所へ保管してください。
9. ご使用後は、冷水で急激に冷やさないで下さい。
10. 精密機械につきお取扱にご注意下さい。
11. 人体には絶対に使用しないで下さい。

実用新案登録 第 3002899 号

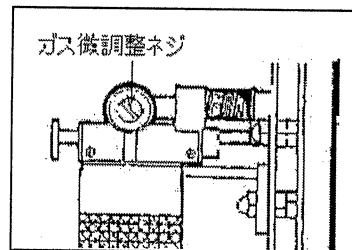
意匠登録 第 933107 号

着火と消火—Ignition and Shut-Off



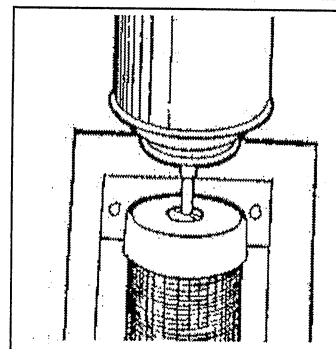
1. ガス量調節ツマミを静かに左に回すとシュートとガスがガスが出ます。
2. 押手を前方にゆっくり回すとパチンと電子着火します。
3. 消火はガス量調節ツマミを右にキッチリ閉めて下さい。
※使用後は消火を必ず確認して下さい。

ガスの微調整—Flame Adjustment



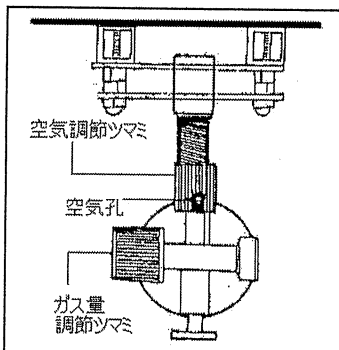
ガスの微調整も出来ます。
1.着火してからドライバーでガス調整ネジを静かに回して調節して下さい。

ガスの注入—Gas Refilling



専用ガスポンペを握り、数回振り暖めてから、底部のガス注入口へポンペノズルを垂直に合わせ、強く差込んで下さい。ガスが漏れてきたら満タンです。即中止し繰り返し再注入はしないで下さい。

ガスの調節—Thermal Power Control



- 使用目的に合わせ、ガス量及び空気量を調節して下さい。
- 1.着火してからガス量調節ツマミを左右どちらかに回して調節して下さい。
 - 2.空気調節ツマミを左右どちらかに回すと炎が変化します。
※着火したまま長時間使しないで下さい。

ガス注入時のご注意

1. ガスを注入するときは、ガス調整ツマミを右にいっぱい回しキッチリ閉めてからおこなって下さい。
2. 火気のない風通しの良い所で注入して下さい。
3. ブタンガスは、空気より重いので注入の際にあふれたガスが机の上や床などの低いところに残ることがあります。そのまま着火すると危険ですから充分ご注意の上ご使用ください。

～製造販売～

株式会社 キクチ
埼玉県草加市瀬崎町 631
TEL048-922-5457
FAX048-927-6505